WE	(ウォー	- 土 ンノ・	ガナケ	ササィ	/ フ゛
VV	( ノ /」	ーエン	ノエノ	ソンフロ	$\sim$

## **WEBI**

1 能力 1. 実演能力: 規定動作を正しく行う 2 指導能力: 動き、動き方を伝える

2 評価 1. 規定動作を良い姿勢で明確に動いている

2. 規定動作を行いながらタイミングよく指示を出している

3 課題

## <試験内容>

#### へ可能的な

# ●課題 I.

## 課題運動の実演

## ※実演手順

- 1. 立位
- 2. 普通歩き(1往復)
- 3. 正しい姿勢とフォームの速歩き

# ●課題Ⅱ.

# 課題運動を実演しながら、速歩きのウォ ーキングフォームについて指導

- A. 上肢の動かし方と姿勢
- B. 下肢の動かし方

## く実施方法>

## ●課題 I.

#### 課題運動を実演する

時間:1分

※定められた\_\_\_\_mの折り返しコースを 左回りで歩く(会場の広さに合わせて

#### 適宜変更可能)

※グループ全員が一斉に行う

# ●課題Ⅱ.

# 課題運動を実演しながら、指導する

時間:1分

適宜変更可能)

※定められた\_\_\_\_mの折り返しコースを 左回りで歩く(会場の広さに合わせて

※一人ずつ行う(参加者役なし)

# ▼実施手順(当日の流れ)

#### 集合

- グループ分けを発表(エグザミナー)
- ・試験の概要と注意事項などを説明(エグザミナー)

#### 会場へ移動

会場内へは1グループ目のみ入室、会場近くで2グループ目が待機 以後は試験終了の都度、待機していたグループが入室し、次グループが待機する

# 試験

点呼(エグザミナー)

※1 グループ目のみ練習可 (課題 Ⅰ 1 分、課題 Ⅱ 1 分)

## ●課題 I

- ・エグザミナーの合図で開始し、終了する 「開始」→「終了」
- ●課題Ⅱ
- 受験番号順に行う(受験者以外はその場で待機する)
- ・エグザミナーの合図で開始し、終了する 「開始」→「終了」

	WE (ウォーキングエクササイズ)						
WEI							
1 能力	1. プログラミング能力: 課題に合ったプログラムを作成し、実演、指導する		▼実施手順(当日の流れ)				
	2. より高い指導能力 : 観察と修正、見せ方の工夫など		集合				
2 評価 1. 課題に合ったプログラムを作成し、指導している			・グループ分けを発表(エグザミナー)				
	2. より高い指導力を有している		・試験の概要と注意事項などを説明(エグザミナー)				
3 課題	<試験内容>	<実施方法>					
	●課題Ⅰ.	●課題Ⅰ.課題を実演、指導する	会場へ移動				
	エクササイズとしてのウォーキングを	時間:2分	会場内へは1グループ目のみ入室、会場近くで2グループ目が待機				
	実演、指導する	会場の広さに合わせて調節	以後は試験終了の都度、待機していたグループが入室し、次グループが待機する				
	※指導手順						
	1. 楽な速さで歩き始める	※他の受験者を参加者に見立てて指導する	試験				
	2. 歩幅を広げる		点呼(エグザミナー)				
	3. 歩調を上げる(2回)		※1 グループ目のみ練習可 (課題Ⅰ2分、課題Ⅱ2分)				
	4. 歩き続ける		●課題Ⅰ				
			・受験番号順に行う				
	●課題Ⅱ.	●課題Ⅱ.課題を実演、指導する	受験者以外は参加者役を行い、次番の人はその場で待機する				
	2分間のリズムウォーキングプログラ		受験が終わった人は1回休みとする				
	ムを作成し、実演、指導する	時間:2分	・エグザミナーの合図で開始し、終了する 「開始」→「あと1分」→「終了」				
		※一人ずつ行う					
	①その場歩きから始める	※他の受験者を参加者に見立てて指導する	<mark>●課題Ⅱ</mark>				
	②移動の軌跡を描く	※120BPM のピッチ音、または音楽に合わ	・受験番号順に行う				
	③歩き方のバリエーション要素を 2 つ付け	せて行う	受験者以外は参加者役を行い、次番の人はその場で待機する				
	加える		受験が終わった人は1回休みとする				
			・エグザミナーの合図で開始し、終了する 「開始」→「あと1分」→「終了」				
	• ①~③を2種類行う						
	・より高い指導力で指導する						